

資料-2

第24回平取ダム地域
文化保全対策検討会
令和6年3月22日

第24回 平取ダム地域文化保全対策検討会

「地域文化に係る調査・検討」について

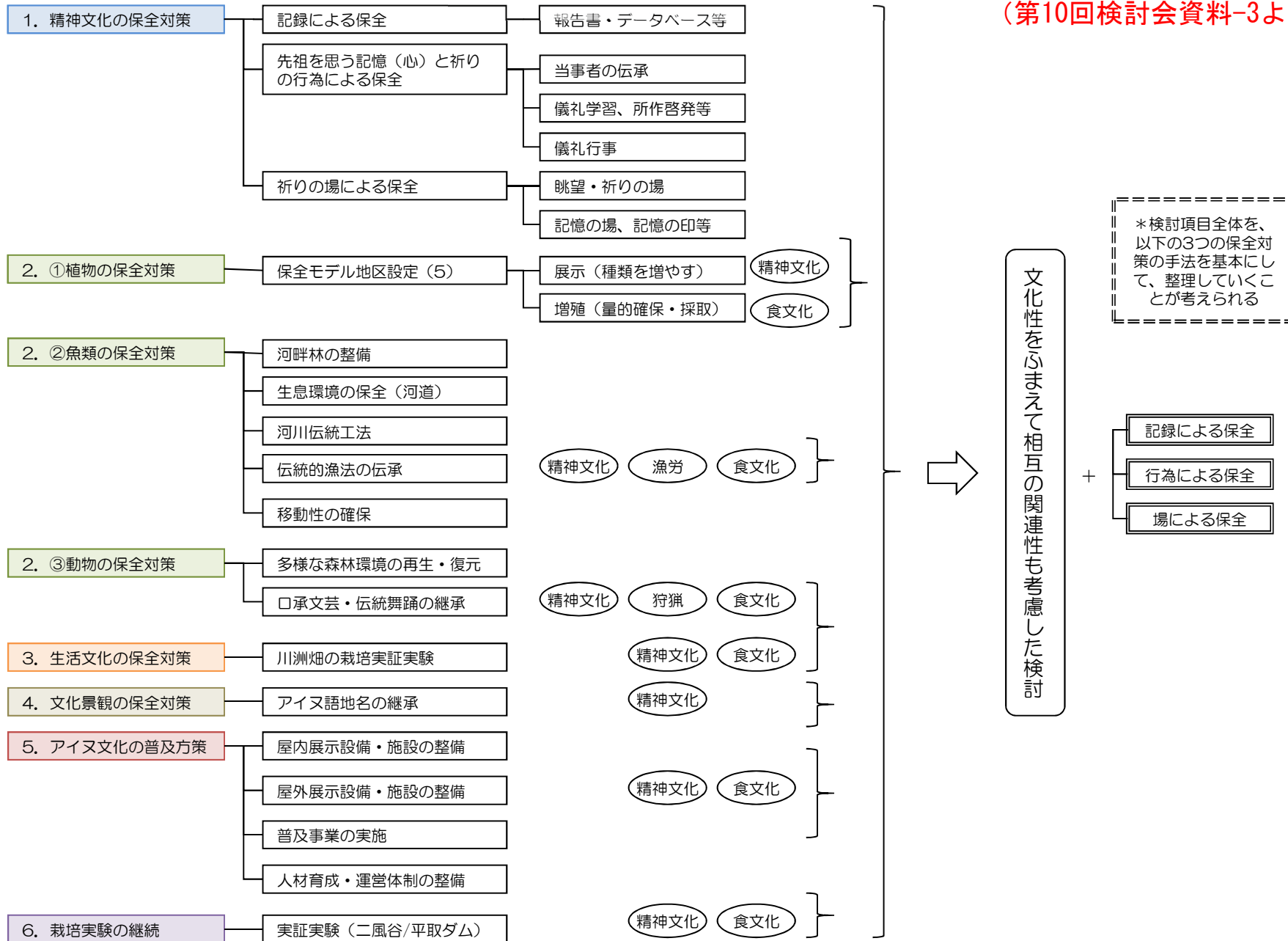
令和6年3月22日(金)



イランカラッテ
「こんにちは」からはじめよう。

保全対策の実施内容

(第10回検討会資料-3より引用)



地域文化に係る調査・検討の流れ

アイヌ文化環境保全対策調査委員会(平取町設置)

○平成15年5月～平成18年3月

地域文化に係る保全対策の基本的考え方の検討 (総括報告書 2006年3月)

平取ダム地域文化保全対策検討会(室蘭開発建設部設置)

1. 地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

○平成18年8月～

検討項目	調査・検討・実施内容
精神文化の保全対策	・保全対象地や所作に関する情報収集、意向調査の実施 ・現地でのカムイノミの実施 ・眺望・祈りの場、フットパスの整備内容の検討 等
生物の生存環境の保全対策	・有用植物保全モデル地区の設定 ・有用植物移植後のモニタリング ・伝統漁法の試行調査 等
生活文化の保全対策	・川州畑実証試験地の設定、及び実証試験の実施
文化景観の保全対策	・アイヌ語地名データベースの構築 ・アイヌ語地名パンフレットの試作 ・橋名板の設置 等
アイヌ文化の普及方策	・屋内外展示の整備内容の検討 等
栽培実験の継続	・栽培マニュアル(案)の作成 ・二風谷地区育苗畑、有用植物保全モデル地区での栽培実験の実施

第1回
～
第14回

中間とりまとめ

第15回
平成26年3月18日(火)

2. 地域文化に係る保全対策の具体化と実施

第16回
平成26年9月25日(木)

令和4年7月 平取ダム供用開始

3. 地域文化に係る保全対策のモニタリング調査の実施

第23回
令和5年3月29日(水)

3年間程度想定

最終とりまとめ

平取町沙流川流域地域文化保全協議会(平取町設置)に移行(予定)

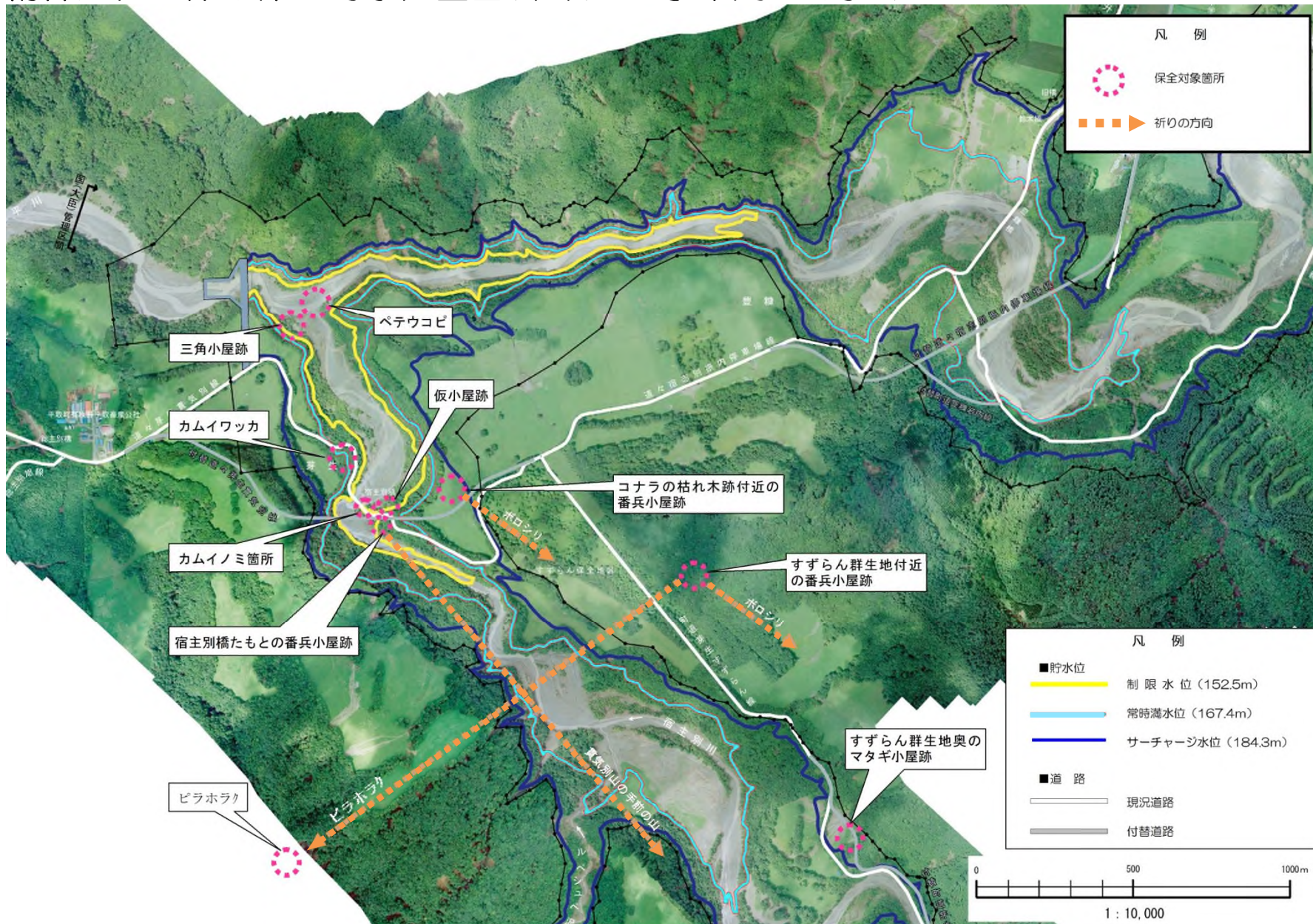
検討項目

- 1 精神文化の保全対策
- 2 生物（植物・魚類・動物）の生存環境の保全対策
- 3 生活文化の保全対策
- 4 文化景観の保全対策
- 5 アイヌ文化の普及方策
- 6 栽培実験の継続

令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

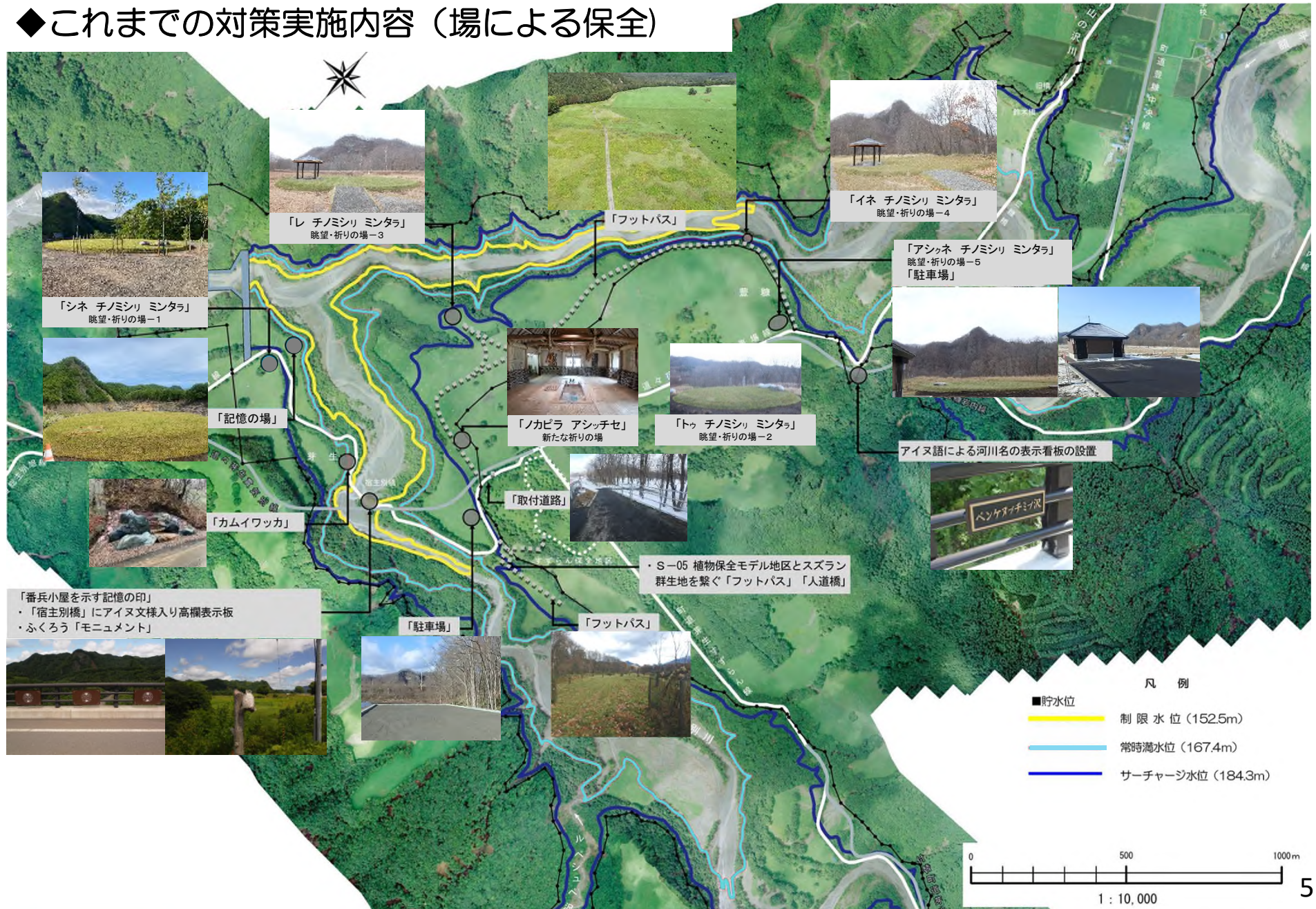
◆精神文化に係る保全対象位置図(平取ダム事業用地・周辺)

(第15回検討会資料-2より引用)



令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

◆これまでの対策実施内容（場による保全）



令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

・ダム事業の実施報告（景観の改善と倒木の公募伐採実施について）

- ・採取に際しては、ダム管理上の支障となる樹木を資源として有効に利用する観点から、採取した樹木を活用してもらえる企業や団体、住民を募集し、採取を許可した。
- ・その結果、景観の改善が図られたほか、貯水池内の枯死木の有効利用を行った。



採取前（令和5年4月4日）



採取後（令和5年11月1日）

令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

1. 精神文化の保全対策

- 祈りの場による保全
 《祈りの場の活用について》

- 平取町対策室で祈りの場（ノカピラ アシッチセ）にて又ササンを活用した。
- カムイノミ等の儀礼、伝承活動やアイヌ文化体験学習等に活用する。



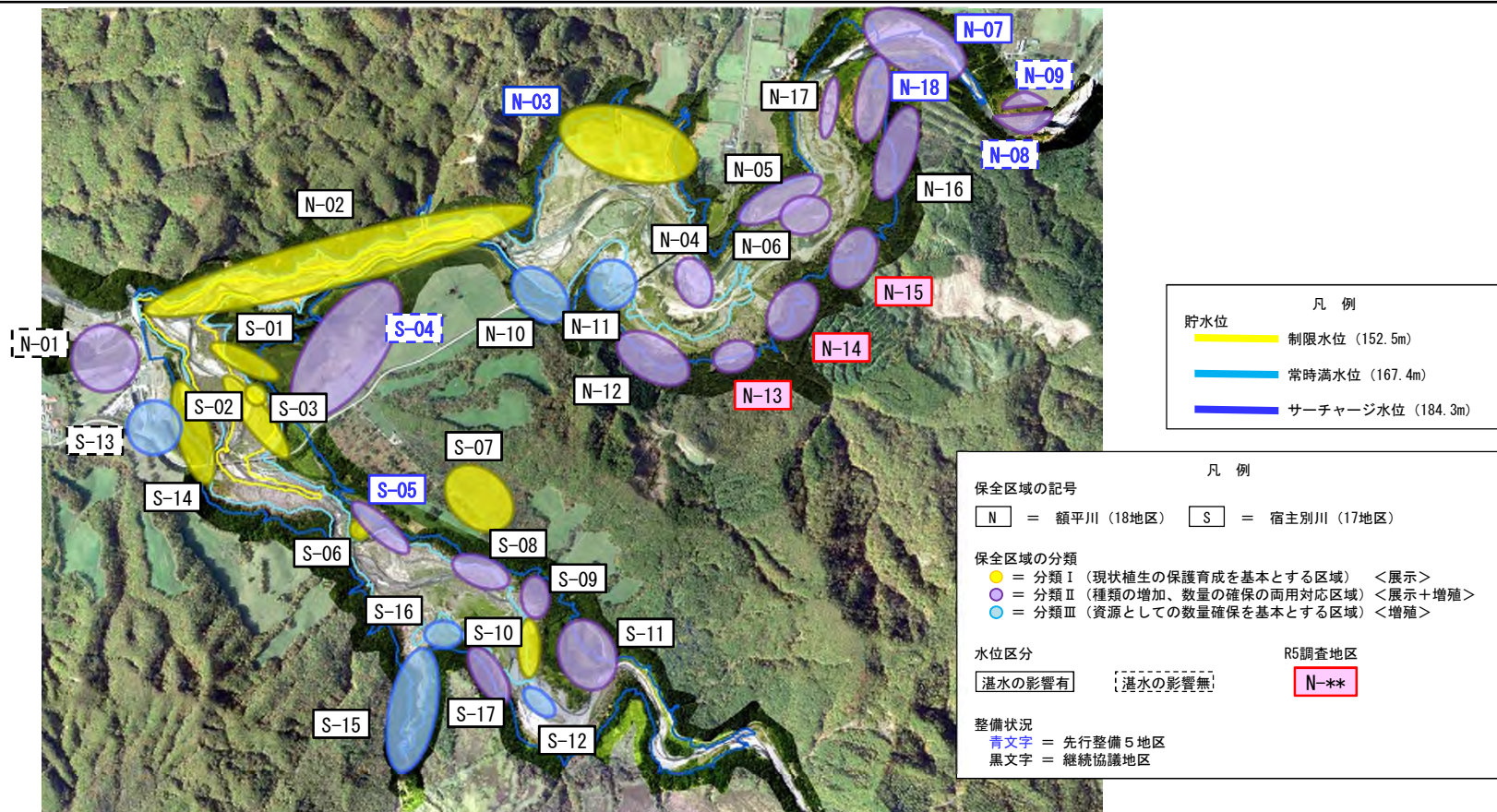
又ササンの活用（12/21）

令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

2. 生物の生存環境に係る保全対策の検討

・有用植物保全区の整備状況とモニタリング調査について

- 先行的に整備を実施している5地区（湛水の影響の少ない）は、圃場の整備や栽培、植栽等を実施。その他の地区は、湛水の影響や植物の再生状況等をモニタリングしながら、継続的に保全方針を協議し保全対策を進める。
- 令和5年度は、試験湛水後の状況を把握するため、試験湛水後に土砂の堆積や植物の再生を観察する試験地として位置付けられている地区のうち、樹林帯や湿地が分布する代表的な地区であるN-13、N-14、N-15においてモニタリング調査を実施。









令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

2. 生物の生存環境に係る保全対策の検討

・有用植物保全区の整備状況とモニタリング調査について

- N-13、N-14、N-15は、有用植物も継続的に確認されており、水没していない場所には大きな変化が生じていないことが確認された。またコドラート調査の結果から、工事による改変を受けた場所や試験湛水により水没した場所も、試験湛水後のR4からR5にかけて林床や草地の植被率が5～20%程度増加していることが確認された。

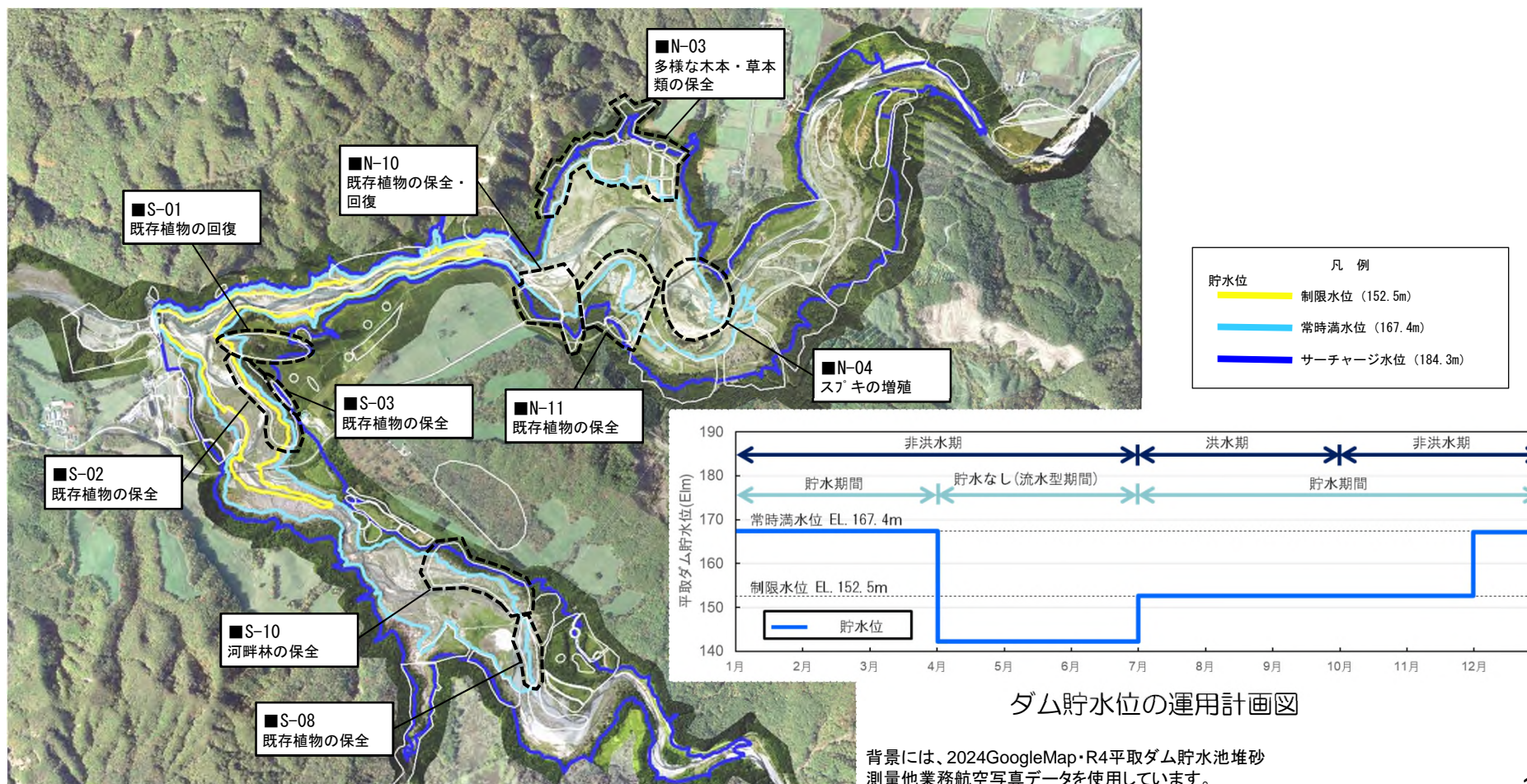
地区	試験湛水前(R3)		試験湛水後(R4)		試験湛水後(R5)	
	景観	主な有用植物	景観	主な有用植物	景観	主な有用植物
N-13	 9月	クサソテツ ガマ ヤマブドウ ハシトイ ウド タラノキ ケヤマウコギ	 9月	クサソテツ ガマ ヤマブドウ ハシトイ	 8月	クサソテツ ガマ ヤマブドウ サルナシ ハシトイ ウド タラノキ ミツバ
N-14	 9月	ヤマブドウ ツルヨシ ヤブマメ サルナシ モミジガサ ウド タラノキ ケヤマウコギ	 9月	ヤマブドウ ツルヨシ ヤブマメ モミジガサ タラノキ	 8月	ヤマブドウ ツルヨシ ヤブマメ サルナシ アオダモ モミジガサ タラノキ
N-15	 9月	クサソテツ ハルニレ ヤマグワ マタヒ モミジガサ ミツバ	 9月	クサソテツ ハルニレ ヤマグワ マタヒ ハシトイ ウド ミツバ	 8月	クサソテツ ガマ ハルニレ ヤマグワ マタヒ ハシトイ モミジガサ ウド ミツバ

令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

2. 生物の生存環境に係る保全対策の検討

・流水型運用の実施と植物モニタリング

- 平取ダムは、融雪期の豊富な流況を生かし、ダム最下部の放流設備を利用した流水型運用（4～6月）を行い、堆砂量の抑制を行う計画である。
- 令和5年12月より上記の運用を開始したことを受けて、水没と干出を繰り返す地区については、今後モニタリングを実施予定。



令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

2. 生物の生存環境に係る保全対策の検討

・N-03へのガマ増殖対策

- 過年度造成した湿地について、事業地内の旧水田等より採取した粘性土（耕盤）を利用して底面の保水性を高めるとともに、隣接する沢水の導水および常満水位の引込みにより圃場としての環境整備を行ったうえで、R6年度にガマの移植を実施予定。

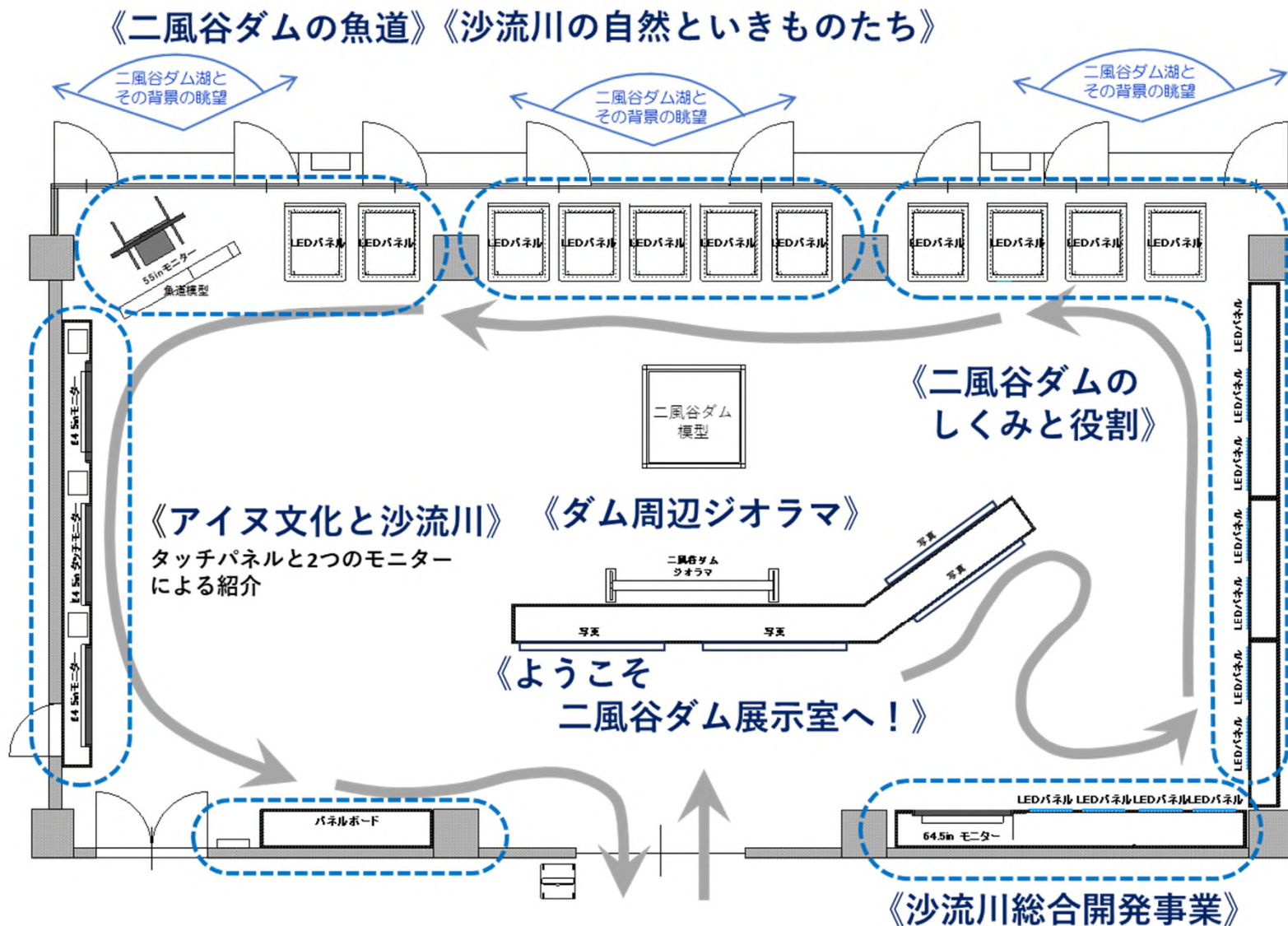


令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

5. アイヌ文化の普及方策

・蓄積されたデータの活用について

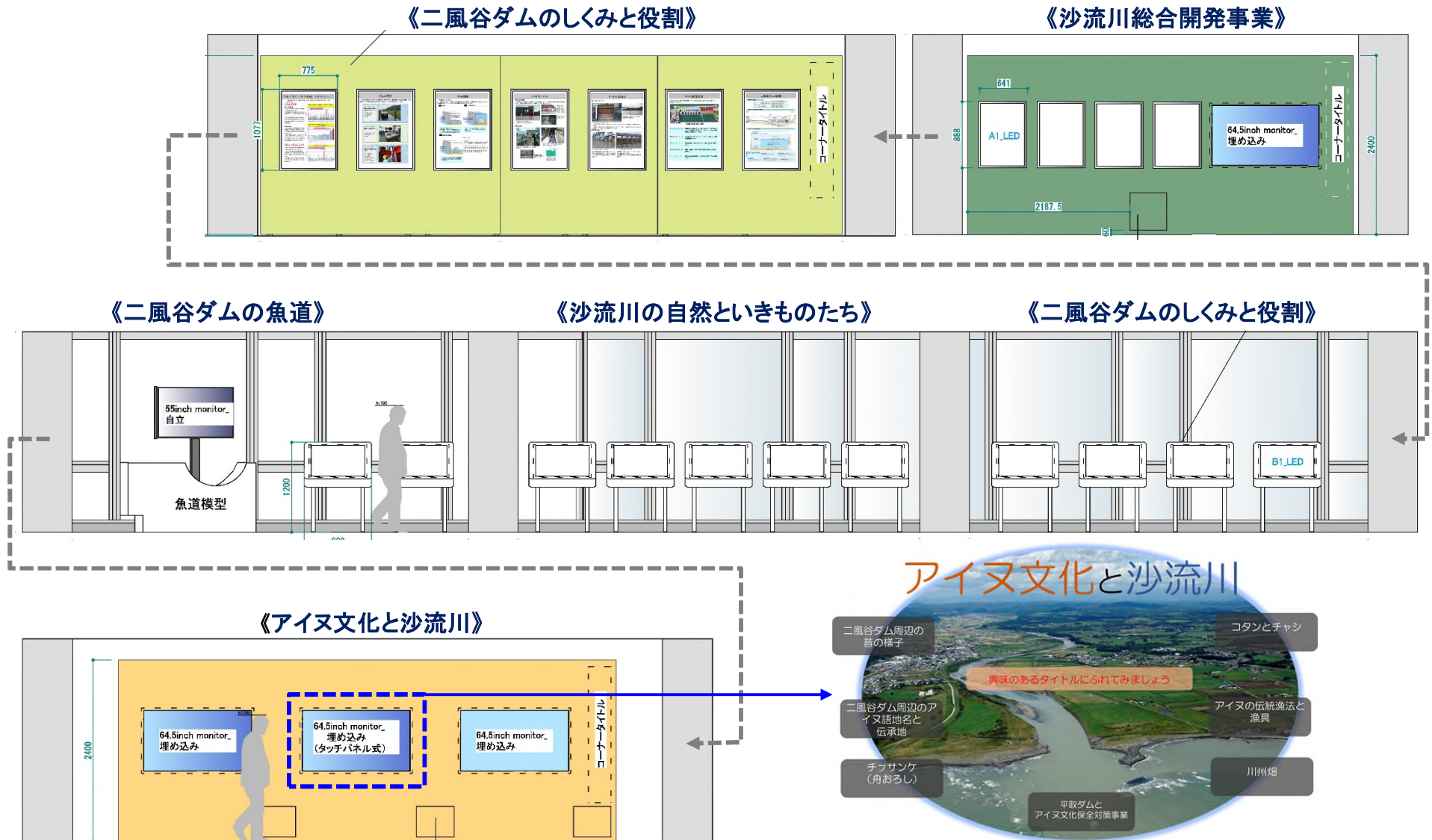
- ・二風谷ダム展示室での情報展示へのデータの活用



令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

5. アイヌ文化の普及方策

・二風谷展示室の整備イメージ



令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

5. アイヌ文化の普及方策

・蓄積されたデータの活用について

- ・蓄積されたデータを活用して、ノカピライウォロ標本園の動画を作成・紹介



ノカピライウォロ標本園の動画を作成



ノカピライウォロビジターセンターでの紹介 (10/2)

令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

5. アイヌ文化の普及方策

・ノカピライウォロビジターセンターの活用について

- ・ノカピライウォロビジターセンターで計4回のイベントを実施



自然体験散策会 (6/3)



自然体験散策会ダムフェス共催 (7/28)



自然体験散策会イオル共催 (10/28)



どさんこ馬乗馬体験 (12/16)

令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

各保全対策の実施状況

1. 精神文化の保全対策

- 先祖を思う記憶（心）と祈りの行為による保全
 - 川洲畑の実証試験に伴う儀礼行事の実施



川洲畑（宿主別）での播種前の儀礼（5/25）

- 記録による保全
 - 保全対象のモニタリングの実施



保全対象のモニタリング（通年）

2. ①植物の保全対策

- 保全モデル地区設定
 - 工事箇所における有用植物の調査・移植後のモニタリング、伝統民具の製作を実施



有用植物の現地調査（5/16）



民具の製作（12/5）

令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

2. ②魚類の保全対策

- 伝統的漁法の伝承
 - 伝統漁法の漁具や漁法の再現



伝統的漁具の製作・補修 (10/2)



伝統的漁法の再現 (10/5)

2. ③動物の保全対策

- 多様な森林環境の再生・復元
 - 多様な森林環境を再生・復元し、生息環境の調査を実施

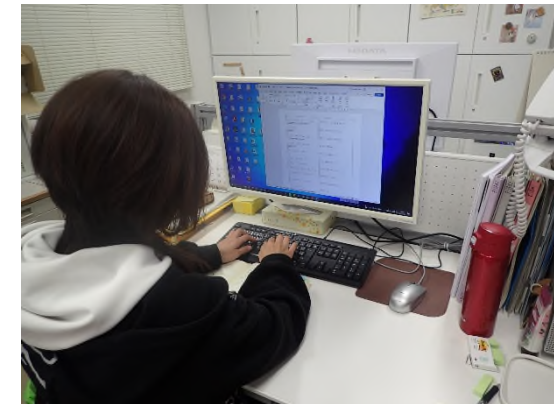


トレカム（自動撮影カメラ）
カード交換 (10/12)



トレカムで撮影されたクマ (10/7)

- 口承文芸の継承
 - 沙流川流域で継承されている口承文芸等の動物に係る内容を抽出し整理



文献調査 (11/22)

令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

3. 生活文化の保全対策

- 川洲畑の栽培実証実験
 - 川洲畑再現マニュアルに基づく、川洲畑実証試験の実施



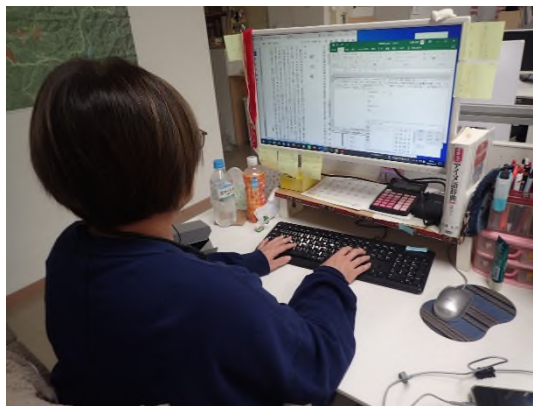
苧菜試験畑収穫体験 (9/20)



宿主別試験畑収穫体験 (9/14)

4. 文化景観の保全対策

- アイヌ語地名の継承
 - 額平川流域のアイヌ語地名などを紹介するパンフレットを活用した体験学習の実施



アイヌ語地名データベース更新



アイヌ語地名学習会 (10/9)

令和5年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

5. アイヌ文化の普及方策

- 人材育成・運営体制の整備
- アイヌ文化体験プログラム(案)を用いて小学生を対象とした体験学習を実施



ウレクrekでの子どもの遊び体験 (6/17)



貫気別小学校アイヌ文化学習(全校 全8回) (9/12)

6. 栽培実験の継続

- 実証実験
- 植物栽培マニュアルに基づき、有用植物の移植試験及び播種栽培試験の実施



トゥレプニ(ヤマグワ)の種子採取 (7/22)



S-04保全区へアツニ(オヒョウ)の移植作業 (10/31)